

# 沖縄県議会議員 又吉 清義

会派 \* 沖縄・自民党

令和2年3月特別号

沖縄県議会

〒900-0021 那覇市泉崎1-2-3 6階  
電話・098-866-2754 FAX:098-866-2773

詳しくは  
会派ホームページへ



## 一般質問 (令和元年11月)

万国津梁会議支援事業の契約内容を調べると県民の信じられない内容であり、又、首里城焼失に関し、その防災体制や県の対応について、県民を大災害から守る為の対策の見直等の必要性について追及

1 万国津梁会議設置等支援業務の契約前の知事の食問題について

2 首里城焼失について

3 基地行政について

4 観光立県のさらなる飛躍と経済効果に向けた豊かな海をテーマにした釣り公園について

5 野良猫の捕獲、殺処分ゼロに向けた県の対応方について

6 幼児教育・保育の無償化について

■定例会を終えて  
今事業の契約内容が、これまでの県が行う委託契約書と異なる条項が目立つ事を指摘するが、県はなんら問題ないとの答弁で、受託業者には有利な契約書の内容になっている事を指摘。



## 一般質問 (令和元年9月)

浦添と辺野古は同じ!!!沖縄の海なのに一方は埋立OK!一方は反対!良識のある方の理解不能な知事の判断力に迫る

1 基地行政について

2 基地返還地の西普天間地区への跡地利用整備計画

## 一般質問 (令和元年6月)

3 道路行政について

4 福祉行政について

5 沖縄駐留軍離職者対策センターについて伺う。

■定例会をおえて  
将来の沖縄を担う子ども達の健全な人材育成、食育支援に向け、県の歳入が増える一部の予算を保育無償化の副食費として当てるべきであると求める。

一日も早い危険性除去に向けた普天間飛行場の辺野古移設問題と、那覇軍港の浦添移設に関する基地の整理縮小、跡地利用の経済効果、誘発雇用人数、基地機能等双方の具体的比較検証を行い、矛盾点を正す。

## 一般質問 (令和元年6月)

1 基地行政について

2 知事の尖閣諸島に関する問題発言について

3 東シナ海に位置する沖縄本島から尖閣諸島、台湾を含む南シナ海まで及ぶ第1列島線と言われているシーレーン地域の中国の巨大化する軍事基地の状況について伺う。

4 小さな拠点づくり支援事業について

■定例会をおえて

県内を取り巻く領海や防空識別圏が中国からどの様に軍事的圧力を受けているのか。尖閣諸島海域の実際の領海侵犯の中空の現状について県を質す。

又、中国が坦々と進めている南シナ海の巨大な軍事基地の実体を明かすと同時に辺野古反対運動をする方々は、中国の南シナ海での軍事基地整備に一切言明しない事を追及。

知事には中国側へ抗議する事を求める。



## 令和2年2月定例議会



■質問 又吉 清義  
首里城火災、豚熱の発生、中国での新型コロナウイルスの発生による県内観光への影響等、県は危機的状況に直面している。玉城県政は万全な対策と対応が出来たか?又、一刻も早い普天間の危険性除去の為に取り組むべき事が、今では議論が噛み合わない。知事の真意を問う。



■質問 西銘 啓史郎  
危機管理体制(首里城火災・豚熱・新型コロナウイルス等)について追及すると同時に、観光立県としての課題解決を質し、実現に向けて提言を行う!



■質問 花城 大輔  
首里城火災、豚熱、新型コロナウイルス等々々起る異常事態に対して、県の危機管理はどうか?この他にも外郭団体の人事問題やMICEの和歌山サンゴの採掘許可申請に対する姿勢など行政としての機能を有しているとは思えない。正常に機能するよう指摘。



■質問 大浜 一郎  
次期沖振計へ向けた正念場の年。沖縄関係予算はこれでいいのか?離島振興は次期振計の重要な柱!その取り組みを問う。



■質問 山川 典二  
我が国初の沖縄県警国境離島警備隊創設の目的と内容。沖縄県の地震、津波など防災対策。大幅に遅れている消防防災ヘリコプター導入事業。那覇空港第2滑走路の活用策。薬学部設置の可能性などについて質問する。



■質問 中川 京貴  
沖縄県の最大の振興策は、教育と人材育成、観光振興である。県内社会資本整備や次期沖振計策定について問う。



■質問 座波 一  
首里城火災の責任問題、万国津梁会議業務に関する疑惑問題と職員倫理のあり方を追及し、MICE施設整備事業で派生した和解金問題を追及する。



■質問 仲田 弘毅  
沖縄のシンボルである首里城の復元再建のあり方と予算に関する国の調整をどうするか問う。また国内外に向けて的確な対応策が求められている「新型コロナウイルス」や「豚熱」等の対応策について、医療行政と農林水産行政の姿勢を問いたい。

